

ナガボノシロワレモコウ

学名 *Sanguisorba x tenuifolia* Fisch. ex Link var. *parviflora* Maxim.

目名

目名学名

科名 バラ科

科名学名 Rosaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

生育地は極めて希。生育する範囲は極めて狭い。低地や高原の生育地は土地開発などで著しく減少し、消滅の危険性が高くなっている。

県内分布	中津・宇佐低地, 九重火山群
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島, 中国(東北部), 極東地方
生育環境	低地や低山地の湿地。
現状	「九重火山群」の良好な生育地が, 畑地に開発されて消滅してしまった。
備考	自然雑種ともされる。北方寒冷地要素の植物で, 九州は分布の南限域にあたる。